

令和6年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

地域整備部長表彰

業務の概要

業務名	三厩停車場竜飛崎線橋梁補修（宇鉄沢橋）設計業務委託		
受注者名	株式会社 キタコン		
業務箇所	東津軽郡外ヶ浜町字三厩元宇鉄地内	請負金額	36,278,000円
履行期間	令和5年3月9日～令和6年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和6年3月25日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
管理技術者	岩崎 隆	総括調査員	工藤 徳永
業務概要	橋梁補修設計 N=1式	主任調査員	黒滝 年昭
		調査員	飯田 芳子

推薦理由

本業務は、三厩停車場竜飛崎線『宇鉄沢橋』の橋脚耐震補強設計、落橋防止装置設計及び支存取替設計を実施したものである。現地調査の結果、全ての伸縮継手において遊間異常が確認されたことから、下部工の変位や形状を詳細に特定する必要があり、その調査として下部工施工当時の航空写真（国土地理院）による躯体高さ判読、橋台堅壁のコア抜き（水平方向）、ボーリング調査（鉛直方向）による橋台形状の特定等の提案がなされた。この提案に基づき調査したところ、A2橋台の高さが適用高さ以上であることや変位が確認されるなど不安定な状態であることが判明した。

橋台変位の対策工法については、経済性・施工性に優れたグラウンドアンカー工法を採用することとしたが、維持管理性について3D画像を用いて説明がなされた。また、支承部については、遊間異常や破損状況から補強のみでなく支存取替についても検討が必要となり、経済性、施工性及び維持管理性も考慮した結果、レベル2対応支承に取り替えることとした。

以上、「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

図-1 宇鉄沢橋 側面図

図-2 A2橋台補強断面図

図-3 A2維持管理A²-3D画像

図-4 新設支承形状図

写真-1 P1可動支承の遊間異常

写真-2 P2可動支承の遊間異常

写真-3 ストップの破損

写真-4 アカギの抜

差目点

- ・バラベットの傾斜・・・なし
- ・新断面の傾斜・・・なし
- ・橋台背面の段差(以下)・・・A2橋台背面に約20cm程度の段差あり
- ・橋台前面の形状・・・なし
- ・遊間異常の方向・・・A2側からA1側に移動している傾向

A2橋台は盛土上に設置されている。

P3橋脚とはほぼ同じ躯体高となっていることから適用高(5.0m以下)以上となっていることが判明。

アンカーボルトは横けたが支障となるため2本(通常4本)で計画した。

受賞コメント

このたびは「東青地域整備部長表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました東青地域整備部の調査職員並びに関係職員の皆様に心より感謝申し上げます。

本業務は、支承遊間異常の発生原因を追究するため各種調査を行い、その原因が下部工の変位であることを特定し、その対策を実施しました。

また、損傷が著しい支承において、経済性のみではなく維持管理性も考慮した補修工法の立案を行った業務です。

本日の表彰を糧に、今後も技術力・品質向上に努め「安全安心で活力ある地域社会づくり」の一助となれるように今後も努力して参ります。

引き続きのご指導ご鞭撻を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長
佐藤 和昭



管理技術者
岩崎 隆